

長崎、佐世保、雲仙3市の食販売

「キトラス」出足好調

カステラに佐世保バーガー、雲仙じゃがいも…。長崎県の「うまいもん」を集めた施設が福岡市博多区に登場し、人気を集めている。長崎、佐世保、雲仙3市による初のアンテナショップ「キトラス」が開業して1カ月。客足は当初見込みを大きく上回り、順調な滑り出しという。好調の理由を探るべく現地へ向かった。

(川口安子)

福岡市に開業1カ月余

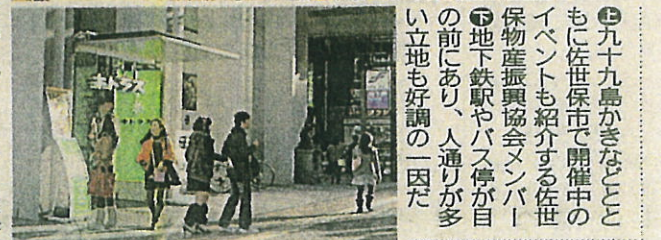
JR博多駅から地下鉄は、洗練された都会の雰た。入り口横のイベントで3分。中洲川端駅が目 囲気に溶け込む。スペース。佐世保物産展の前にキトラスはある。「九十九島かきのおい興協会のメンバーが、名真向かいには劇場「博多しかですよ」。店に一産の九十九島かきや佐世座」。シルバーと黄緑を 歩足を踏み入れると、い 保豆乳を、こてこの佐基調にした建物の外観 きなり「長崎」が出現し 世保弁で紹介していた。



月替わりで3市の名物料理が味わえるキトラスのテークアウトコーナー

旬の品ぞろえ 客に人気

「もっとPRを」の声も



奥のテークアウトコーナーには人だかりが見える。佐世保バーガーなど3市が交代で名物料理を裏演販売しており、この日は長崎市の「ハトシロール」。魚のすり身を挟んだ食パンをロール状にして揚げたもので、福岡市の会社員女性(33)は「初めて食べた。プロダクトを紹介します」と、お気に入り

九十九島かきなどにも佐世保市で開催中のイベントも紹介する佐世保物産振興協会メンバー

地下鉄駅やバス停が目

の前にあり、人通りが多い立地も好調の一因だ

「旬」の長崎を売りにしたコンセプトは、じわりと福岡市民に浸透しつつあるようだ。

一方、課題も透ける。観光ツアーの運営会社が企画した三つの

ツアーは参加者不足ですべて中止に。同社の社長(49)は「都市圏でのPR不足。もっとアピールしたい」。

また、長崎県内21市町のうち3市のみの連携も分かりにくさを伴う。福岡に住む3市以外の出身者から「故郷の物産はないのか」との声も寄せられているが、事務局を務める長崎市の担当者は「まずは3市の特産品を充実させたい」と説明。

「食事で訪れたが、野菜や特産物も豊富で楽し、試行錯誤が続いてきた。別の女性(72)も「来たときに食材が新しくな

よかトコ
探訪

よかモン

よかトコ
よかモン